



# KUZUU

## ROTARY CLUB NEWS

例会日 毎週火曜日  
 例会場 ㈱足利銀行葛生支店 2F  
 栃木県佐野市葛生東  
 1-12-11  
 TEL 0283(85)4451

2015～2016  
 RI 会長テマ

「世界へのプレゼントになろう」 K.R. ラビンドラン

葛生 RC 会長テマ

「地域を知り地域に奉仕を」 小曾戸健治

副会長 駒形忠晴 幹事 本島佳明 副幹事 中野勇夫

2015～2016 第 2651 回 28.1.12 例会場 於：(株)足利銀行 2F PM 12：30～

葛生RC ホームページアドレス <http://www.kuzuurc.com/> メールアドレス [kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp](mailto:kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp)

### 会 長 挨拶



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、素晴らしい新年をお迎えしたこととお慶び申し上げます。昨年は、皆様方のご協力をいただき、無事に半年を終了する事が出来ました。心からお礼を申し上げます。周年事業を控えた残り半年全力で頑張ります。皆様方にはより一層のご協力をお願い致します。

さて、今年の干支は申です。申は山の賢者で、山神の使いと信じられていました。信仰の対象としても、馴染み深い動物です。特徴は、器用で臨機応変と言われていきます。干支の順番からいうと、9番目になります。この干支の順番の由来について調べました。本当か嘘か分かりませんが、お話したいと思います。



ある時、神さまが自分の所に新年の挨拶に来た順番から12番目までを1年の名前にしてあげようと言ったそうです。

のんびり屋の牛は、自分の足が遅い事を知っていたので皆より何日も早くから出発して神様のもとへ向かっていました。体の小さなネズミは、他の動物達と争ったら自分が不利だと考えました。そこで競争に参加する事になっていた猫にこう告げました。「神様への新年の挨拶は1月2日に変更になったんだって！」

それを信じた猫は、予定を1日繰り下げ出発日を遅らせたそうです。猫をだませたネズミは、更に楽に神様のもとへ迎える事を考えます。そこへ既に出発して行こうとする牛を発見。これはあの牛の背中に乗って行けば間違いのない。そう確信したネズミはまんまと牛の背中に乗り込み、元旦の朝、牛が神様のもとへ到着する寸前に背中から飛び降り、一目散に駆け寄って1年目の名前を獲得することに成功しました。こうして1年目はネズミ、2年目は牛の順番が決まりました。

犬猿の仲と言われるように、もともと犬と猿は仲良しではありません。(一説には桃太郎と鬼ヶ島へ行った後に仲が悪くなったらしいとあります)たまたま道中で出くわしてしまい、喧嘩になってしまいました。それを後から来た鳥が仲裁し、道中ずっと猿と犬の間に立って仲を取り持ち続けました。そしてそのまま神様のもとへ辿りついたので、順番は猿・鳥・犬になったそうです。



猫は1日遅れて神様のところへやってきて自分がネズミに騙された事を知り、それ以来猫はネズミを追い掛け回すようになったそうです。

そして実は、1番になったネズミよりも2番になった牛よりも誰よりも早く神様のもとへ駆けつけた動物がいました。十二支の1番最後になっているイノシシ(亥)です。猪突猛進と言われるぐらい、まっしぐらに走るイノシシ。

のんびりと歩く牛を追い越していち早く神様のもとへ行ったのですが、猪突猛進と例えられる走りで神様の所で止まり切ることが出来ず、そのまま通り越してしまっただけです。慌てて引き返してきた時には11匹の動物が到着した後。

本当は1番にたどり着いていたイノシシは、こうして12番目の干支になりました。

実は、もう一匹動物がいましたが、12番目には間に合いませんでした。それはイタチです。かわいそうに思った神様は、毎月の最初の日をツイタチと呼ぶようにしたとか、本当か嘘か分かりませんが。今年も宜しくお願い致します。

## 会 員 表 彰

誕生祝	福島秀治会員、須藤功一会員
結婚祝	奥山國之会員、土屋 登会員
皆出席	奥山國之会員 (33回)、福島秀治会員 (17回)、小林祥郎会員 (14回) 横塚信也会員 (10回)、岩崎昇一郎会員 (12回)
米山功労者表彰	坪内 馨会員(9回)
財団表彰	小曾戸健治会員 (ベネファクター)、小林祥郎会員 (3回) 長島 徹会員 (3回)、篠崎三智雄会員 (1回)



## 会 長 報 告



新年早々、残念な報告が有ります。2014年8月5日入会の関野仁さんの退会が昨年末付けで決まりました。せっかく慣れてきた時期に思いもよらぬ会社の事故がおき、対応に大変時間がかかり、例会に出席出来なく申し訳ないとの事です。籍は残しておいて落ち着いてから出席をと説得しましたが、本人の退会の意思が固く、このような結果になりました。12月22日の理事・役員会に諮りまして決定となりました。皆様にはくれぐれも宜しくとのことです。

年間目標の増員1名から、逆に1名減という事になりました。新入会員の増強に力を入れると共に、退会防止を会員皆様全員でより一層努めていただきたいと思います。どうか宜しくお願い致します。

## 幹 事 報 告

1. 足利東 RC より会報が届いています。
2. 1月15日に年会費、特別会費を指定の口座より引き落としさせていただきます。  
又、引き落としでない方は振込もしくは現金にて宜しくお願い致します。
3. 第9グループ IM 開催のご案内  
平成28年2月27日(土) ホテルサンルート佐野  
14:30~ 登録開始      15:00~ 本会議      17:00~ 懇親会
4. 1月のロータリーレート      1ドル=120円



第4回「クラブフォーラム」ということでお時間を戴きました。クラブフォーラムとは、本来クラブ内で、多くの会員より発言を促したり、出来れば討論会形式で進めて下さい。とありますけれども、今日は表題のとおり、「職業奉仕月刊」ですので、「職業奉仕とは」ということで私の方から一方的に進めさせて戴きますので宜しくお願いいたします。

さて改めて、四大奉仕部門の第二部門である「職業奉仕」は、事業及び、専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくこととされております。さらに、ロータリーの奉仕は「思いやりの心を持って他人のために尽くすこと」とあります。この職業奉仕の理念、奉仕の哲学をなくするということは、ロータリークラブそのものの存在が否定されたことになります。

今、会員の減少により、すべての奉仕団体は存亡の危機に立たされていることは、間違いありません。それを打開するためにも、ロータリー固有の奉仕理念を変えてはなりません。

ロータリーが他の奉仕団体と本質的に違う点は、「職業奉仕」の概念を持っていることです。

職業奉仕の理念を捨て去って、ボランティア組織に移行することの愚かさを自覚しなければなりません。今からボランティア団体として、看板を塗り替えたところで、数ある先発ボランティア組織の影に埋没してしまうことは必至です。

ロータリークラブ、ことに日本のロータリークラブをあくまで職業奉仕の団体として、守り育てていくことが大切です。つまり職業奉仕はあくまで、個人奉仕であるという原則は貫いていくべきであると思えます。

職業人としてのロータリアンの心構えを、倫理基準から具体的に記述したものが「ロータリー倫理訓」だとすれば、それをロータリアンのみならず一般の職業人にも理解できるように、簡潔かつ、的確に解り易くまとめたものが「四つのテスト」です。

そこで改めて、「事業を繁栄に導くための、四つのテスト」を解釈したいと思います。

**【真実かどうか】**

\*これは、「偽りがないかどうか」ということです。

**【みんなに公平か】**

\*これは、公平ではなくて、公正と約すべきです。つまり、「すべての取引先に対して、公正かどうか」ということを意味します。

**【好意と友情を深めるか】**

\*これは、単なる好意とか善意で表す言葉ではなく、商売上の信用とか評判を表すと共に、店の暖簾（のれん）や取引先を表します。すなわちその商取引が店の信用を高めると同時に、より良い人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうかを問うものです。

**【みんなのためになるかどうか】**

\*これは、「儲け」そのものを表す言葉です。ただし、売り手だけが儲かったり、また買い手だけが得をしたのでは公正な取引とは言えません。その商取引によって、※「すべての取引先が適正な利潤を得るかどうかということなんですね。」



この「四つのテスト」ですが、一つずつクリアすればいいのではなく、四つ纏めたものを一つの基準として、そのすべてをクリアしなければならないことを意味しています。

1954年～55年R Iの会長でもあり、「四つのテスト」の創案者でもある、アメリカ、シカゴRC会員でもあった、「ハーバート・テラー」は、不況のあおりを受け膨大な借金を抱え倒産に瀕していたクラブ・アルミニウム社の経営を引き受けることになりました。もしも会社の再建に失敗すれば、250人の従業員が仕事を失うこととなります。

彼がこの状況から脱出して、会社を再建するためには、合理的な指標がどうしても必要だと考えました。従業員が正しい考え方を持って正しい行動をすれば会社全体の信用が高まるに違いない、そして、再建出来ると考え「四つのテスト」を示しました。その後同社の業績は改善を続け、わずか5年後には借金は完済、15年後には株主に多額の配当金を分配するまでになりました。

1954年、彼がR I会長に就任したとき、その著作権がロータリーに寄付されました。そして「四つのテスト」は世界各国の言葉で翻訳（ほんやく）され広く活用されています。

話は変わります、昨年平成27年度、地区協議会、職業奉仕部門の勉強会で、今年度、私を含め職業奉仕委員長になられた方が、「職業奉仕」に関する考え方を述べました。その中で、カウンセラーよりお褒めを頂いた2クラブをご紹介しますとお話を閉じたいと思います。



#### 【大田原RC】

\*職業奉仕は、ロータリーの原点であり、ロータリーがロータリーであるための基本であると考えております。

他の慈善団体や親睦団体、ボランティア団体との違いがこの職業奉仕であります。そして、ロータリーの最大の魅力でもあります。

自らの職業に励むことこそが、地域社会や人々への奉仕に他ならないという考え方は、自らの職業に対する誇りを促し、結果的には、あらゆる職業への尊敬の念を生むことになるのではないのでしょうか。

しかも重要なのは、節度ある利潤追求は社会や人々への奉仕につながると考えられることです。仕事に励むことで利益を得、その利益を更に社会に還元し、社会を支える一員としての誇りと、職業人としての醍醐味を味わえることこそが、私がロータリーに入って一番感激したことです。

#### 【宇都宮陽北RC】

\*職業奉仕は「四つのテスト」に基づき考えるようにしています。但し、一つ一つの言葉を追及、分析するのではなく、四つを一つと考え難く考えないようにしています。

仕事をしたからには、利益を上げなければならないと思います。儲けようとしなくても、みんな、つまり売り手買い手、そして従業員、いいかえれば職業関係者全員にサービスすれば、その結果として利益が生まれることだと考えます。

ここでいうサービスとは、人のためにいかに行動できるかと言うことだと思います。これが「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という言葉だと思います。

うそをつかずに正しいものを適切な価格で取引することにより、相手は喜び感謝し、売り手も利益を得る。そして、そのことがまた更に、多くの人に広がり事業が発展、継続、拡大する。一つの職業にかかわった人たちが、皆幸せになるように考えていくことが、職業奉仕の概念ではないかと思います。

## 各委員会報告

### 【ロータリー家族委員会】 篠崎委員長

・新年家族親睦会について

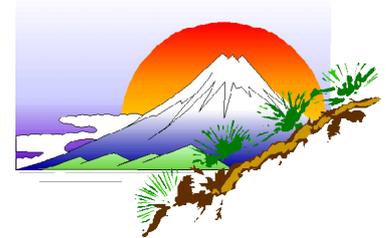
来週 1/19(火) 18:00 サンルート佐野で開催します。

バスを利用される方は、壺番館に 17:00 までに集合して下さい。



### 出席状況報告

岩崎委員長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前マーク	出席率
	34名	24名	5名	1名	85.3%
本日の欠席者	大嶋 奥澤 齋藤(茂) 谷 若田部会員				
前回の出席 (修正)	前例会日	欠席数	事前マーク	修正出席率	
	12/22	3名	1名	91.7%	

### 欠席の連絡

・アシスタント 関塚 TEL 61-0075 (サムディー)

・例会場 (当日連絡の場合) TEL 85-4451



### ニコニコBOX報告

岩崎委員長

小曾戸健治君	<p>昨年は大変お世話になりました。今年も昨年以上に宜しくお願い致します。 福島職業奉仕委員長、クラブフォーラム有難うございました。 又、昨年12月30日の老健「あさひ」の餅つき大会に参加いただいた5名の皆様、 有難うございました。</p>
本島佳明君	<p>明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。</p>
駒形忠晴君	<p>新年あけましておめでとうございます。今年も昨年同様よろしくお願い致します。</p>
中野勇夫君	<p>新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。 初詣に行き、おみくじを購入、念願の大吉をゲット、幸先の良い年となりました。</p>
奥山國之君	<p>結婚祝を頂きありがとうございます。この機に温泉でも行ってまいります。</p>
	<p>33年の皆出席表彰に我ながら驚いています。これからの一年はしんどいでしょう。 新年おめでとうございます。</p>
	<p>創立55周年記念事業を皆さんと一緒に盛り上げたいと思います。</p>
横塚信也君	<p>あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。 皆出席 (実感ありませんが) 頂いてありがとうございます。</p>

坪内 馨君	あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。 米山表彰をいただき、ありがとうございます。
福島秀治君	新年あけましておめでとうございます。小曾戸会長 残り半年頑張って下さい。 お世話になります。又、誕生祝・皆出席をいただきありがとうございます。
小林祥郎君	あけましてお目出とうございます。本年も宜しくお願ひ致します。 皆出席表彰をいただき有難うございました。
須藤功一君	あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひ致します。 福島秀治委員長、新年早々クラブフォーラムありがとうございました。 又、誕生祝をいただきありがとうございます。
齋藤孝之君	新年おめでとうございます。今年も宜しくお願ひ申し上げます。 幸多き1年でありますように。
篠崎三智雄君	明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。 また、ポールハリスフェローを頂き、ありがとうございます。
片柳克敏君	おめでとうございます。ことしもよろしくお願ひ致します。
土屋 登君	結婚祝ありがとうございます。
岩崎昇一郎君	あけましておめでとうございます。本年もニコニコ BOX 多額のご投入をお願ひします。 また、皆出席ありがとうございます。
会報委員会 委員長 塩島達人 副委員長 片柳克敏 委員 若田部 貴	

